

合併10年目を目標に 市内全域で 自治会・協議会の 設立を目指します

お問い合わせ
地域支援課
☎57-8503

みんなですすめようまちづくり

まちづくりの取り組み

平成18年に旧5カ町村が合併し誕生した香南市。早いもので10年となる節目が迫っています。

まちづくりに関しては合併以前から、地域の「ミニミニ」を町内会で担っていた側面があります。価値観や生活様式の多様化、共同体意識の薄れ、少子高齢化などにより、「人が集まらない」「集まらないから何もできない」などの声もよく聞かれました。また、「合併すると地域としての声を行政へ届けにくい」「などの不安の声も届いていました。

と行政が協働できる仕組みの確立が必要という考えなどから、市では、市内全域での自治会・協議会の設立を目標にまちづくりをすすめてきました。

お互いを知ることが まちづくりです

自分が住んでいる地域を良くしたいと誰もが思っていることでしょう。一人できると、家族でできることもあり、地域が一緒に取り組めば様々なことができ、近所づきあいがわりますが、お互い知らないより知っている方が助かることも多いでしょう。

まちづくりは、自治会ができたからといってすべて活動が充実するわけではありません。個人で行っている美化活動を地域で協力してほしい、地域の人で餅つきをして配ったらおもしろそう、自主防災組織の活動を盛り上げたいなど個人の思いを声にだすことから、広がりを見せ、地域がまとまっていくのではないのでしょうか。

難しく考えないで

いきなり大きなことはできなくても、まずは地域の誰かと地域について語り合える。そして住民同士が繋がる。これも立派なまちづくりだと考えます。そういった声を、つなぐ、地域内での交流を進める仕組みこそが自治会・協議会です。

まちづくりの規模

市で想定するまちづくりは、町内会を最小単位に、複数の町内会や地域に根付く各種団体などの集合体として自治会を、またその自治会を複数集め広域的な範囲をカバーする集合体として協議会を考えており、アパートなどを除く市内515町内会を92自治会、そして19協議会を立ち上げ、市民と行政の協働を目指しています。

遅れている野市町

自治会・協議会が設立されているのは、香我美町及び吉川町の全域。そして夜須町、赤岡町、野市町では左上図のとおりとなっており、野市町、赤岡町の遅れが見られます。そこで、年明けから未設立地域の設立に向け重点的に

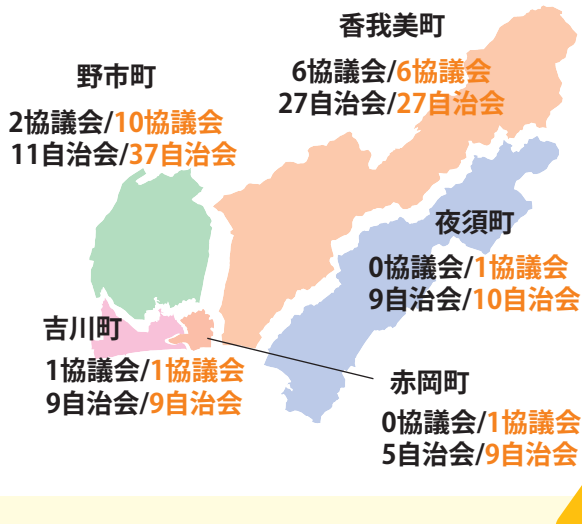
取り組み予定です。既に設立に向けた話し合いをされている地域もあり一概にはいえませんが、まずその地域の町内会や各種団体の代表の方に、自治会設立の趣意説明を行い、そのうえで地域全体での説明会を開催する予定です。

あなたの声を届けよう

今後、未設立地域への説明会などを実施する場合には、ぜひともご参加ご協力をいただきたいと思います。また、まちづくりに関して、ご意見やお問い合わせ、興味などありましたら、地域支援課までご連絡ください。

香南市内の協議会・自治会の 結成数と予定数 (結成数/予定数) H26.12予測

自治会組織率66.3% $\frac{61}{92}$ 協議会組織率47.4% $\frac{9}{19}$
※予定数は、地域との話し合いによって変わります



補助制度の内容と限度額

※補助率はすべて100%以内

●まちづくり自治会・協議会 (自主防災組織、健康を守る会を含む)の活動
…年間1自治会、協議会あたり、町内会または常会等
に加入する世帯数に自治会は**2千円**を乗じた額。
協議会は**4千円**を乗じた額。(※実績額の範囲内)

活動は、環境美化、健康づくり、自主防災など生活に必要な活動はもちろん、地域住民の交流を目的とした行事など幅広い内容の中から自治会等で決めます。その活動費用は補助金を活用でき、地域管理の防犯灯電気代など含め補助対象としています。(広報2014. 3月号参照)



山北地区まちづくり協議会

今月から
まちづくり
協議会活動を
紹介します。

山北地区まちづくり協議会は、地区を明るく活気に満ちた住みよいまちにするために、住民自らが地区内の各種団体と連携をとりながら各種事業を行うとともに、地区住民の意見や声を集約し、行政や社会活動に結びつけることを目的に活動しています。

具体的には、「夏祭り」「敬老会」、伝統芸能「浦安の舞」「小学生棒踊り」の支援、「どんど焼き」など、あらゆる機会や活動を通して、地域住民の交流を図っていますが、ここでは「ピットリマラソン大会」を紹介したいと思います。

この大会は、自分で設定したタイムにピットリ走るかを競うもので、親子三世代、香我美中陸上部など地域各層の人達が参加しています。

途中、継続が危ぶまれる年もありましたが「地域の活性化にはどうしても必要だ」と、協議会を中心に、関わっている団体や地域住民を巻き込み支援し、以後、さらに発展させながら、本年30回目を迎えることができています。

地域のために必要と思うことを住民総意で実行することがまちづくりの姿だと強く感じていますし、子どもたちが大人になったとき、この活動を自然と担ってくれる地域でありたいと願っています。



山北地区は、香我美町の中央部に位置する、人口約1,500人(約560世帯)の地域です。

- 協議会の構成
- 役員(24人)
 - 自治会代表(5地区)
 - 高齢者健康福祉部(4団体)
 - 防災部(2団体)
 - 教育部子ども会(5団体)
 - 文化部(9団体)
 - スポーツ部(7団体)
 - 女性部(3団体)
 - 学識経験者(5人)
 - 前協議会長
 - 事務員(2人)

★地区担当職員(10人)

※来月号はみどり野地区まちづくり協議会を紹介します